

世界の主な火山活動

平成 21 年（2009 年）6 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。

サリュチェフ・ピーク（図中 A）

11 日から活発な噴火活動が始まり、噴煙高度は最大で 13.7km まで達した。火山灰は上空の風で東西方向に流れ、付近の航空路を通過する航空機は、航空路の変更や運休を強いられた。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）

